第二回ミステリーツアー

砂原開拓と信仰の社を巡り先人を想う　～いにしへの鷹町、濱畑町　散策～

2013年10月12日
酒田商工会議所

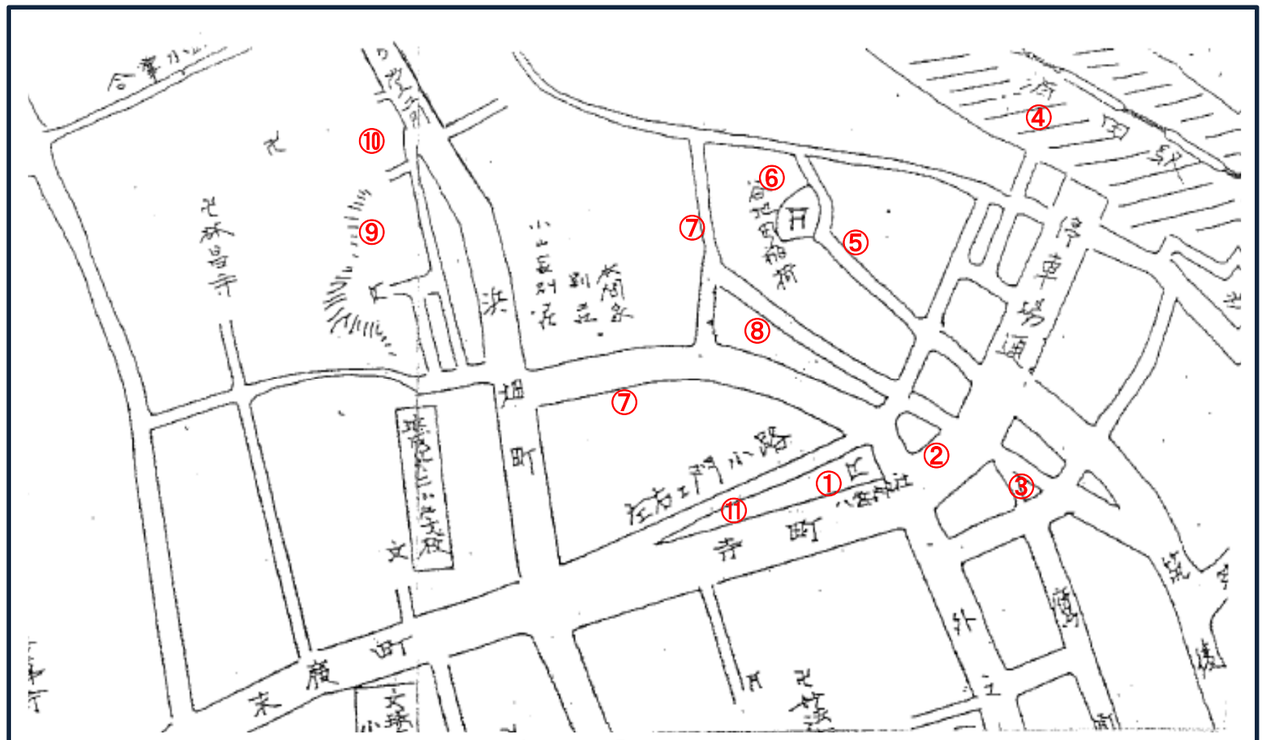
①八雲神社　永禄8年（1565）に創設され、移転を繰り返し植林開拓に携わり、地域に頼りにされてきた歴史があります。八雲の社名の由来やキウリ天王さんの謂われも興味深いです。境内に長屋形式のお店が並んでいました。

②日和橋　大正12年10月竣功の橋の欄干が歩道の中に残り、昔は停車場通りの一部でした。酒田と西荒瀬村の分岐点で鷹町稲荷から福徳稲荷を経て本間美術館北側に流れる大堰の橋でした。

③鷹町稲荷神社　宝永3年（1706）平田大町組浜畑分を植林開拓して124軒に割りあて新地としました。鷹尾山稲荷は小高い丘にあり、山手と呼ばれ、吹浦へ向かう目当てでした。庚申塔が多く銀杏の大木があります。

④酒田駅　大正3年開通しました。一面が田んぼで砂越を発った汽車が見えたといわれ、西荒瀬村に属していました。谷地で、祖父山、西山を切り崩し、大量に砂を運んで整地しました。開通して来年で100年になります。

⑤整地記念碑　昭和7年建立のコンクリート製の大きな記念碑があります。全国でも稀にみる大がかりな飽海郡耕地整備が明治43年から行われ、本間家三代の当主が関わり昭和6年完了。



大正末期に書かれた「酒田市街図」を引用

⑥福徳稲荷神社（谷地田稲荷）　天保3年（1833）谷地田開発で創建されました。「酒田十景」の江戸時代の絵はがきにも描かれています。この絵の鳥海山が今もビルの間から少し見えます。境内に建立の佐之山庄兵衛の碑があります。子供から大人まで親しまれた角力取りでした。

⑦黒塀ストリート
本間美術館裏から羽州浜街道への道沿い

⑧福稲荷神社　宝暦4年（1754）、天王堂（八雲神社）と平田の大庄屋尾形庄蔵により濱畑の植林開拓が始まりました。事業成功を願い、尾形家の守護神「稲倉魂命」を濱畑の自分の家の近くに祀ったのが、この稲荷です。何気ない神社が濱畑の歴史の始まりでした。鉄製の枠に入った狐も面白いです。

⑩福王寺（南千日のお不動さん）　300年程前に創祀され、真言宗醍醐派の密教の不動明王をお祀りし、眼病によく効くとされ、昔は北方の守りとされました。剣の絵馬が沢山奉納され祈祷の信者さんのお寺です。本堂の不動明王は庄内十三仏の一つ、七福神の恵比寿様もお祀りしています。

⑪国旗掲揚台　この通りは左右エ門小路とも寺町新道とも言い、昭和1？（不明）に建立された掲揚台があります。雷が落ち、そのヒビが一面に残っています。長い間、国旗は掲揚されていないそうです。

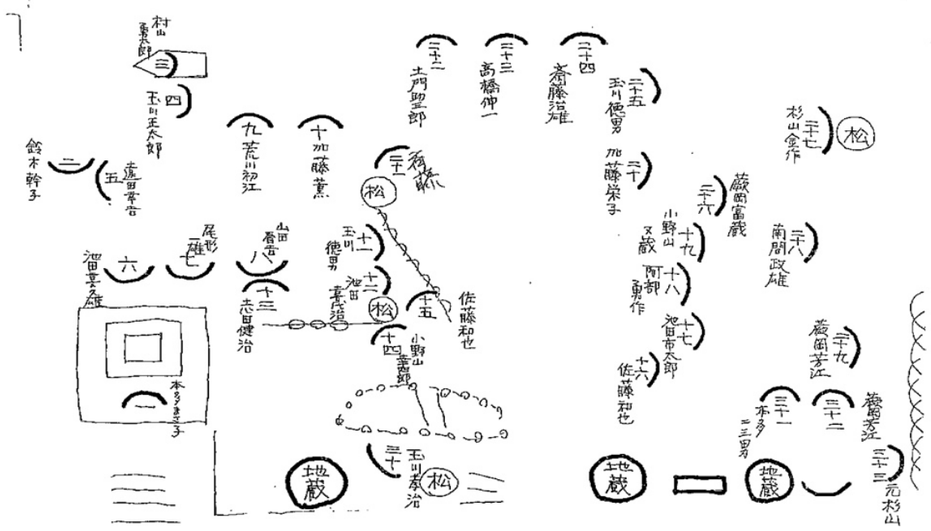
⑨　小高い丘の頂上にあるパワースポット

興屋の山　濱畑町の小高い丘は「興屋の山」と呼ばれていました。下内町の大庄屋伊東家は、天明年間の大飢饉で多くの人々が困窮した為、この丘に救済を目的とした家を建て造園などの仕事をさせました。

山田挿遊翁壽碑　「興屋の山」の庭師の中から、名庭師と言われる山田挿遊（天保元年～明治29年）が現れました。明治20年代には「興屋の山」一帯に50名余りの門人をかかえ、彼らの生活を面倒みました。小山家別荘だった「寄暢亭」、伊藤家別荘だった「清亀園」、今は見ることができない渡辺家の「屋上庭園」など酒田近郊の庭園を造りました。ここにある**山田挿遊翁壽碑**は、門人が尊敬の念を込め明治28年8月建立しました。現在ここに住む人の殆どが新しく移転して来た方です。挿遊に子孫はなく、お一人の方が挿遊の流れを汲む代々の庭師として、82歳の今も現役でいらっしゃいます。

濱畑町の稲荷神社　創建の年代は、はっきりしません。 平成2年に300年祭をしたそうです。隣に皇大神社があります。

西国三十三所　観世音菩薩　建立の年代は、はっきりしません。言い伝えでは、西国巡礼に行き、それぞれ国の札所の砂を壺に入れて持ち帰り、それぞれの観世音菩薩の下に埋めたそうです。バラバラに置かれてますが、実はその札所の方角を向き、琵琶湖を模した泉水跡もあります。「第三番」は珍しい船形にのった千手千眼観世音菩薩です。文化7年（1810）との銘記もあり、年代を知ることができます。船越英一郎と片平なぎさのサスペンスドラマの舞台になりました。



昭和62年2月

西国三十三所　観世音菩薩

浜畑町内会

第一番	如意輪観世音菩薩	那智山	青岸渡寺	紀伊国	本多サヨ子
第二番	十一面 〃	補陀落山	紀三井寺	〃	鈴木幹子
第三番	千手千眼 〃	〃	粉川寺	〃	村山勇太郎
第四番	千手 〃	槙尾山	施福寺	和泉国	玉川正太郎
第五番	千手 〃	紫雲山	葛井寺	河内国	遠田幸吉
第六番	千手 〃	壺坂寺	南法華寺	大和国	池田英夫雄
第七番	二臂如意輪 〃	東光山	岡寺	〃	尾形一雄
第八番	十一面 〃	豊山	長谷寺	〃	山田春吉
第九番	不空羂索三目八臂 〃	興福寺	南円堂	南都	荒川初江
第十番	二臂千手 〃	明星山	三室戸寺	山城国	加藤薫
第十一番	準提 〃	深雪山	醍醐寺	〃	志田健治
第十二番	千手 〃	若間山	正法寺	近江国	池田英代治
第十三番	二臂如意輪 〃	石光山	石山寺	〃	玉川徳男
第十四番	如意輪 〃	長等山	三井寺	〃	小野山幸四郎
第十五番	十一面 〃	泉山	観音寺	山城国	佐藤和也
第十六番	楊柳十一面千手千眼 〃	音羽山	清水寺	〃	〃
第十七番	十一面観世音菩薩	普陀落山	六波羅蜜寺	山城国	池田市太郎
第十八番	六臂如意輪 〃	六角堂	頂法寺	洛中	阿部勇作
第十九番	千手 〃	紫雲山	行願寺	〃	小野山又蔵
第二十番	千手 〃	西山	善峯寺	山城国	加藤栄子
第二十一番	聖 〃	菩提山	穴太寺	丹波国	斉藤博
第二十二番	千手 〃	普陀落山	総持寺	摂津国	土門助三郎
第二十三番	千手 〃	慈願山	勝尾寺	〃	高橋仲一
第二十四番	二臂十一面 〃	紫雲山	中山寺	〃	斉藤治雄
第二十五番	千手 〃	御嶽山	清水寺	播磨国	玉川徳男
第二十六番	二臂千手 〃	法華山	一乗寺	〃	藏岡富蔵
第二十七番	如意輪 〃	書写山	圓教寺	〃	杉山金作
第二十八番	聖 〃	世野山	成相寺	丹後国	南間政雄
第二十九番	馬頭 〃	青葉山	松尾寺	〃	藏岡芳江
第三十番	千手 〃	巌金山	本業寺	近江国	玉川孝治
第三十一番	聖 〃	金亀山	長命寺	〃	本多三男
第三十二番	千手 〃	繖山	観音正寺	〃	藏岡芳江
第三十三番	十一面 〃	谷汲山	華厳寺	美濃国	杉山